

平成28年度 第9回教育研究評議会（定例）

日 時 平成28年12月7日（水） 13：30～
場 所 百周年中村記念館 特別会議室

〔報告事項〕

- | | |
|--|------|
| (1) 任期付教育職員審査委員会の設置について | 資料1 |
| (2) 教育職員選考委員会委員の変更について | 資料2 |
| (3) 就業規則の改正について | 資料3 |
| (4) 教育職員の部局間異動について | 資料4 |
| (5) 九州工業大学基金のお知らせ | 資料5 |
| (6) 平成28年度科学研究費補助金獲得状況について | 資料6 |
| (7) 平成29年度科学研究費補助金の申請状況について | 資料7 |
| (8) 2016年度 九州工業大学・マレーシアプトラ大学国際合同シンポジウム(SAES2016)の開催について | 資料8 |
| (9) 平成29年度入学試験実施組織について | 資料9 |
| (10) 平成29年度推薦入試I，帰国子女入試及びマレーシア・ツィニング・プログラム編入学試験の実施結果について | 資料10 |
| (11) 情報工学部開設30周年記念フォーラムの開催について | 資料11 |

〔審議事項〕

- | | |
|------------------------------------|---------------|
| (1) 九州工業大学学術指導規則の制定について | 資料12 |
| (2) 学寮管理運営規則及び国際研修館管理運営規則の一部改正について | 資料13 |
| (3) 防犯カメラの管理及び運用に関する規程の制定について | 資料14 |
| (4) PPP/PFI手法導入優先的検討規程の制定について | 資料15 |
| (5) 教育職員選考委員会の設置に伴う委員の選出について | 資料16 |
| (6) 昇任適格審査委員会の設置について | 別綴資料1 |
| (7) 教育職員の選考について | 資料17
別綴資料2 |

〔その他〕

平成28年度 第9回教育研究評議会議事要旨

1. 日 時 平成28年12月7日(水) 13:30～15:46
2. 場 所 百周年中村記念館 特別会議室
3. 出席者 学長, 理事(教育・学生担当), 理事(研究・産学連携担当),
理事(総務・労務担当),
副学長(国際担当), 副学長(入試・広報担当), 工学研究院長,
情報工学研究院長, 生命体工学研究科長, 教養教育院長,
副工学研究院長(副工学部長), 副情報工学研究院長(副情報工学部長),
副情報工学研究院長(副情報工学部長), 副生命体工学研究科長,
大村教授
4. 列席者 羽野監事, 林田監事, 学長特別補佐(男女共同参画担当),
戸畑・若松キャンパス技術部技術長
5. 議事要旨確認
平成28年度第8回(平成28年11月2日)教育研究評議会の議事要旨(案)について確認が行われ, 了承された。
6. 報告事項
 - (1) 任期付教育職員審査委員会の設置について (資料1)
学長から, 次の任期付教育職員の審査委員会の設置について報告があった。
①安全衛生推進室 准教授 1名(任期有り)
なお, 資格取得状況及び業務遂行状況等の審査に合格した場合には, 任期無しのポストに移行する旨補足説明があった。
 - (2) 教育職員選考委員会委員の変更について (資料2)
工学研究院長から, 当該教育職員選考委員会委員と利害関係のある者から応募があったことに伴う委員の変更について報告があった。
 - (3) 就業規則の改正について (資料3-1, 資料3-2)
人事課長から, 平成28年度人事院勧告を参考に, 月例給与及び賞与等の引上げ等に係る就業規則の改正を行ったこと, また, 育児・介護休業法及び男女雇用機会均等法改正等に伴う学内規則の改正と本学における男女共同参画の促進に伴う学内規則の改正を行ったことについて報告があった。
なお, 月例給与の改定について, 国の制度を参考として本学の状況を勘案し, 4月に遡及し改定を行うこととなった旨補足説明があった。
 - (4) 教育職員の部局間異動について (資料4)
学長から, 当該教育職員の下承を得て, 研究活動の特性を生かし, 社会人や留学生の博士後期課程学生の獲得, 工学研究院と生命体工学研究科の協力体制の強化を促すこと

を目的とした教育職員の異動について報告があった。

- (5) 九州工業大学基金のお知らせ (資料5)
学長から、九州工業大学基金を開始したことについて報告があり、寄附への協力要請があった。
- (6) 平成28年度科学研究費補助金獲得状況について (資料6)
理事(研究・産学連携担当)から、平成28年度科学研究費補助金獲得状況のランキングについて報告があった。
なお、理事(教育・学生担当)から、未申請の者に申請を促す動機付けにつながるように、母数に申請可能教員数を入れたランキング資料も示して欲しい旨要望があった。
- (7) 平成29年度科学研究費補助金の申請状況について (資料7)
理事(研究・産学連携担当)から、平成29年度科学研究費補助金の申請状況について報告があった。
学長から、技術職員からも申請があった旨補足説明があり、科研費の申請を増やすには、他分野の教員がお互いに申請書をチェックする仕組みも大切である旨発言があった。
- (8) 2016年度九州工業大学・マレーシアプトラ大学国際合同シンポジウム(SAES2016)の開催について (資料8)
副学長(国際担当)から、九州工業大学・マレーシアプトラ大学国際合同シンポジウム(SAES2016)の開催について報告があった。
- (9) 平成29年度入学試験実施組織について (資料9)
副学長(入試・広報担当)から、平成29年度入学試験実施組織について、昨年度からの変更点を含めて報告があった。
- (10) 平成29年度推薦入試I、帰国子女入試及びマレーシア・ツイニング・プログラム編入学試験の実施結果について (資料10)
副学長(入試・広報担当)から、平成29年度推薦入試I、帰国子女入試及び第3年次編入試験(マレーシア・ツイニング・プログラムを含む)の実施結果について報告があった。
なお、岡山以東の受験生の増加及び英語の外部検定結果を推薦入試で加味したことから、推薦入試Iについては、昨年度よりも志願倍率が上がった旨補足説明があった。
- (11) 情報工学部開設30周年記念フォーラムの開催について (資料11)
情報工学部研究院長から、情報工学部開設30周年記念フォーラムの開催について報告があり、協力及び参加の要請があった。

7. 審議事項

- (1) 九州工業大学学術指導規則の制定について (資料 12)
理事(研究・産学連携担当)から、新たな産学連携制度の導入として学術指導規則の制定について説明があり、審議の結果、了承された。
なお、この制度は、寄附や受託研究と異なり、学術指導の対価として、大学が収入を得るもので、その収入は運営費と同様に扱われるため、使途も大学の裁量の範囲である旨補足説明があった。
- (2) 学寮管理運営規則及び国際研修館管理運営規則の一部改正について (資料 13)
理事(教育・学生担当)から、懲戒処分を受けた学生に対して、学寮及び国際研修館の退寮及び退館を命じることが出来るように、規則の一部改正したことについて説明があり、審議の結果、了承された。
- (3) 防犯カメラの管理及び運用に関する規程の制定について (資料 14)
総務課長から、防犯カメラの管理及び運用に関する規程の制定について説明があり、審議の結果、了承された。
なお、総括管理責任者は、学長が指名する副学長(総務・労務担当)を持って充てることとした。
- (4) PPP/PFI 手法導入優先的検討規程の制定について (資料 15)
施設課長から、本学の施設等における効率的かつ効果的な整備等を推進するために、同指針を踏まえ必要な PPP/PFI 手法導入優先的検討規程の制定について説明があり、審議の結果、了承された。
- (5) 教育職員選考委員会の設置に伴う委員の選出について (資料 16)
学長から、本日の役員会で設置が決定された教育職員選考委員会のうち、教育研究評議会が指名する委員の選出について説明があり、審議の結果、次のとおり了承された。
- ①情報工学研究院 生命情報工学研究系 生命情報工学部門
教授 1名(任期無し)
〔鶴田 隆治 理事, 夏目 季代久 教授〕
- ②情報工学研究院 知能情報工学研究系 知能数理学部門
特任助教 1名(採用, 任期有り。平成31年3月31日まで。)
〔延山 英沢 理事, 池永 全志 教授〕
- (6) 昇任適格審査委員会の設置について (別綴資料 1)
学長から、2件の教育職員に関する昇任適格審査委員会の設置、及び教育研究評議会から指名する委員の選出について説明があり、審議の結果、昇任適格審査委員会の設置が了承され、次のとおり委員を決定した。
- ①工学研究院 機械知能工学研究系 機械工学部門 准教授

- 〔延山 英沢 理事, 安河内 恵子 教授〕
②教養教育院 人文社会系 准教授
〔鶴田 隆治 理事, 延山 英沢 理事〕

(7) 教育職員の選考について (資料 17, 別綴資料 2)
情報工学研究院長から, 次の教育職員の選考について説明があり, 審議の結果,
了承され, 役員会に付議することとした。

- ①情報工学研究院 機械情報工学研究系 精密システム部門
准教授 1名 (任期無し)
②生命体工学研究科 生体機能応用工学専攻 環境共生工学講座
助教 1名 (採用, テニユアトラック制度, 年俸制)

8. その他

(1) 卓越研究員事業について

理事 (総務・労務担当) から, 卓越研究員事業における平成 28 年度の状況と平成 29 年度以降の動向について説明があった。

(2) 教育研究評議会の次回開催日について

平成 29 年 1 月 6 日 (金) 午後 1 時 30 分から百周年中村記念館特別会議室で開催する予定。